



## 上田鍍金株式会社



左：上田鍍金株式会社 本社（UPJ）  
右：UEDA PLATING MALAYSIA（UPM）

- 本社所在地：  
京都府京都市右京区西院清水町134
- 事業概要：エレクトロニクス部品等、各種金属、その他素材の表面処理
- 常時使用する従業員：236名（グループ全体 2025年8月時点）
- 現在の売上高：36.4億円（グループ全体 2025年3月期）
- 法人番号：7130001000260
- Web：https://www.ueda-p.co.jp/

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 社長  
上田大輔

## めっき技術を通して世界を豊かにする

上田鍍金は創業以来、105年の間、めっき一筋で取り組んで参りました。その中で、常に挑戦し続け、新たな製品、新たなめっき技術と向き合ってきました。めっき技術は、分野を問わず欠かせない技術であり、モノに表面がある限り無限の可能性を秘めています。105年の上田鍍金の歴史を支えていただいた皆様への感謝を忘れず、長年培ってきためっき技術を通じて、上田鍍金のみんな・お客様・関連会社様・そして社会全体が益々豊かになることに貢献して参ります。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

2040年にグループ(UPJ、UPM)で売上高100億円を達成する。製品を提供する上では、安心して使えることが最も重要である。安心という商品を提供するための土台の再構築をベースとし、効率改善・高付加価値製品の生産により、年平均成長率7%を実現することで、100億円を達成する。

#### 課題

- ・最高峰の安定品質の構築
- ・俗人化作業の撲滅
- ・既存ライン稼働率UP
- ・業務効率改善による生産性向上
- ・未開拓市場への参入
- ・高付加価値製品比率増

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

#### 目指す成長手段

- ①開発力強化による高付加価値市場への集中
  - ・メーカーや産学との連携
  - ・成長分野に焦点を当てたテーマ設定とプロセス開発
- ②安定品質をベースにした工場の高効率化と多能工化
 

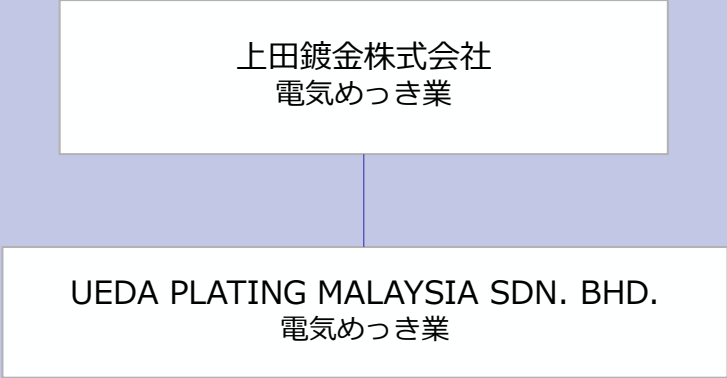
社内体制の見直しにより、業務効率・生産効率の最大化を図る。

  - ・自動化の推進
  - ・AIの導入
  - ・工場改修でのスマート工場化
  - ・教育システムの構築
  - ・UPMとの連携強化

#### 実施体制

- ・組織改変による開発体制強化、営業体制強化
- ・社内体制強化のための投資
  - ⇒専門家を活用した情報収集力強化
  - ⇒専門的な外部講師による研修や、各部の強みを活かした質の高い教育システム導入
  - ⇒積極的な自動化/電子化/AI活用への投資
- ・プロジェクト推進によるスマート工場化の推進
- ・UPM(マレーシア子会社)との連携による販路拡大

売上高100億円実現の目標とグループ体制



上田グループは、日本の上田鍍金株式会社とマレーシアのUEDA PLATING MALAYSIA SDN. BHD.の2社で電気めっき事業を行っています。  
お互いに蓄積してきたノウハウや技術の共有など、グループでも横断的に取り組みを行っております。上田鍍金は2024年10月に、UEDA PLATING MALAYSIA は2025年1月に社長を交代し、新体制のもと連携強化を図りよりグローバルに活動の幅を広げ、共に100億円達成を目指し社会に貢献します。

